

令和5年度上伊那圏地域自立支援協議会議事録

会議	部会名	第2回 精神障がい者等地域生活部会	日時	令和 5年 12月 6日(水) 14:00 ~ 15:15
	会場	伊那市役所501会議室会議室 (一部 Zoomとのハイブリッド)	参加者数	39人
主 テ ー マ	<p>1 部会長挨拶</p> <p>2 講義</p> <p>3 グループワーク</p> <p>4 その他</p>			
	<p>1 部会長挨拶</p> <p>2 講義(1)「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムについて」 講師:長野県精神保健福祉センター 精神保健専門員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県精神保健福祉センターの概要について ・『地域共生社会』『包括ケアシステム』『精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム』の関係 ・なぜ「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」が必要なのか ・精神保健医療福祉政策の動向 ・障害者総合支援法等の一部改正について ・改定精神保健福祉法について、その他関連事業 ・長野県の施策について ・「第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画」における目標数値について <p>講義(2)「地域福祉コーディネーターの役割について」 講師:箕輪町社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉に関わるコーディネーターの整理 ・地域ふれあいグループの事業全般 ・住民主体の地域づくりの進め方 ・地域福祉コーディネーター(生活支援体制整備事業)の取り組み経過、地域の変化 ・改めて地域福祉コーディネーターが必要な理由、箕輪町社協が取り組む地域福祉コーディネーター ・取り組み事例【2例紹介】 <p>質問</p> <p>①地域福祉コーディネーターは各社協に置かれているのか? -名称は違えど、置かれているところが多くなった。人員配置的に難しい社協もあるが、マルチに色々な相談を受けている。</p> <p>3 グループワーク</p> <p>今回の講義を聞いての感想や日頃感じていることについて1グループ4、5名で意見交換を行った。</p> <p>4 その他</p> <p>(事務局より) 次回の部会は2月頃に今年度の活動報告を行う予定。</p>			
ま と め	<p>「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」について理解を深めることが出来、地域共生社会の実現に向けた新たな取り組みに関して学べた。また、現在活躍している地域コーディネーターの状況も知ることで、当事者がその人らしく安心して暮らすために何が求められているのか、それぞれの関係機関が考えるきっかけ作りができた。</p>			
次回	未定			